

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)佐川印刷株式会社 亀岡バ	階数	地上3F
建設地	京都府亀岡市藤田野町佐伯岩谷ノ	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、22条指定地域	平均居住人員	30人
地域区分	5地域	年間使用時間	3,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年5月 予定	評価の実施日	2019年8月6日
敷地面積	7,788㎡	作成者	塩川
建築面積	2,965㎡	確認日	2019年8月6日
延床面積	8,580㎡	確認者	塩川

外観/バース等
図を貼り付ける場合は
シーの向きを調整してください。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 72%
③上記+②以外の 72%
④上記+ 72%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<p>本案件は、既存工場に隣接して建設される予定の工場であり、周囲を山に囲まれた場所でもあるため、地域環境に配慮している。 また、印刷工場(主にパッケージ製品を製造)である為、商品への衛生的な配慮を行っている施設となっている。</p>		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
印刷工場の用途に必要となる各々の対策を設けた施設。	清掃等、維持管理をしやすい様、メンテナンス性に配慮している。	周辺のまちなみや風景との調和を図るため、外壁や屋根の形状や仕上材・色彩に配慮している。また、壁面の色に変化を加え、圧迫感を感じさせない様に工夫している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
エネルギーの削減を目指し、運用管理体制の組織化を行っている。	エネルギーの削減を目指し、主要水栓に節水コマ等を取り付けている。	資材・製品のスムーズな搬入を可能とするため、荷捌場前のスペースを十分な広さとしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される